

令和2年度独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構

契約監視委員会（持ち回り開催） 議事概要

開催日	令和2年6月8日（月）～6月12日（金）
場所	一
出席委員氏名（敬称略）	委員 竹内 啓博 (公認会計士・税理士) 委員 藤村 博之 (法政大学経営大学院イノベーション・マネジメント研究科教授) 委員 本寺 大志 (コーン・フェリー・ジャパン株式会社) 委員 中山 洋 (独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構監事) 委員 野口 新太郎 (独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構監事)

【審議事項】

1 競争性のない随意契約

- (1) 令和元年度に契約した競争性のない随意契約の案件について
- (2) 令和元年度に随意契約協議書により点検を実施した令和2年度に履行を開始する競争性のない随意契約の案件について

2 一者応札・応募の改善

- (1) 令和元年度に契約した調達案件で一者応札・応募となった案件について
- (2) 令和元年度に契約した調達案件で前回に引き続き一者応札・応募となった調達案件（2か年連続一者応札・応募案件）について
- (3) 令和元年度に入札等を実施し、令和2年度に履行開始する調達案件で一者応札・応募となった案件について
- (4) 令和元年度に入札等を実施し、令和2年度に履行開始する調達案件で前回に引き続き一者応札・応募となった案件（2か年連続一者応札・応募案件）について

3 調達等合理化計画

- (1) 令和元年度調達等合理化計画の自己評価結果について
- (2) 令和2年度調達等合理化計画案について

【審議の進め方】

資料について、担当部署（経理部契約第一課。以下同じ。）から説明又は郵送した説明資料を委員が確認した後、令和元年度の契約状況等について契約事由、競争性確保の妥当性、改善方策の妥当性等について点検を行い、次に令和元年度調達等合理化計画の自己評価結果に係る点検、令和2年度調達等合理化計画の策定に係る点検を行った。

審議の内容等

【審議案件】

1 競争性のない随意契約であった調達案件に関する点検

(1) 令和元年度に契約締結済の調達案件（368件）

担当部署から、随意契約理由の類型に応じて、点検対象となった契約の状況、随意契約となった理由について説明を行った。

2 一者応札・応募であった調達案件に関する点検

(1) 令和元年度に契約締結済の調達案件（307件）

担当部署から、調達の類型に応じて、点検対象となった調達案件の一者応札・応募等に係る改善措置状況の説明及び2か年連続一者応札・応募となった調達案件について、案件毎のフォローアップ票（39件）に基づき、2か年連続一者応札・応募となった要因と改善方策について説明を行った。

3 調達等合理化計画に関する点検

(1) 令和元年度調達等合理化計画の自己評価結果に係る点検

担当部署から、同計画に係る自己評価の取組について説明を行った。

(2) 令和2年度調達等合理化計画の策定に係る点検

担当部署から、同計画に係る評価指標等について説明を行った。

主な意見・質問及び回答

【審議事項】

- <意見>
- ・ 契約の点検・見直しに関する機構の取組みは、適切であると認められる。
 - ・ 引き続き、今後もこのような形で取組んでいくことを希望する。

【点検の結果】

各委員から、全ての審議案件について、「機構の取組は適切であると認められる。」「機構における改善の取組は妥当である。」との評価を得た。